



平成 17年 3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成 16年 8月 5日

上場会社名 ダイセル化学工業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 4202

本社所在都道府県

(URL <http://www.daicel.co.jp>)

大阪府

代 表 者 代表取締役社長 小川 大介

問合せ先責任者 IR広報グループリーダー 畑 理史

TEL (03) 6711 - 8121

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結(新規) 1社 (除外) -社 持分法(新規) -社 (除外) -社

2. 17年 3月期第1四半期の財務・業績の概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 6月 30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円単位表示の金額については百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期第1四半期	71,245	6.7	5,845	41.0	5,220	59.4	2,296	83.7
16年 3月期第1四半期	66,780	-	4,144	-	3,275	-	1,250	-
(参考) 16年 3月期	281,739	3.8	21,206	3.9	15,262	4.7	5,166	154.7

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年 3月期第1四半期	6.35	-
16年 3月期第1四半期	3.46	-
(参考) 16年 3月期	14.21	-

(注) 売上高・営業利益・経常利益・四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期第1四半期	388,864	161,088	41.4	445.45
16年 3月期第1四半期	382,177	152,743	40.0	421.97
(参考) 16年 3月期	381,484	160,478	42.1	443.35

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年 3月期第1四半期	10,001	△ 5,165	2,204	19,292
16年 3月期第1四半期	3,574	△ 2,464	△ 2,816	12,329
(参考) 16年 3月期	32,216	△ 18,941	△ 13,957	12,237

3. 平成17年 3月期の連結業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

前回公表の中間期および通期の業績予想の見直しは行っていません。

経営成績及び財政状態

I. 経営成績

当第1四半期のおわが国経済は、製造業を中心とした企業収益の改善、それに伴う雇用情勢の底入れ感など、設備投資と個人消費を柱とする内需主導の自律的回復に向けた動きはありますものの、原燃料価格の高騰と価格転嫁の遅れ、円高の再加速への懸念など不安材料もあり、引き続き予断を許さない状況のうちに推移いたしました。

このような環境の中、当第1四半期の連結業績は、売上高712億45百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益58億45百万円（前年同期比41.0%増）、経常利益52億20百万円（前年同期比59.4%増）、四半期純利益22億96百万円（前年同期比83.7%増）となりました。

事業部門別の状況は次のとおりです。

[セルロース事業部門]

酢酸セルロースは、LCD用フィルム向けの需要が好調に推移し、たばこフィルター用トウ向けも堅調に推移したことにより、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

たばこフィルター用トウは、国内におきましては、需要家のたばこ販売数量の落ち込みに下げ止まりが見られ、販売数量、売上高ともに横這いとなりました。輸出におきましては、大手たばこメーカーの拠点を始めとして、アジア、アフリカ地域における需要は依然として旺盛でありましたが、円高による輸出手取額の減少により、売上高は減少いたしました。

WSP（水溶性高分子）は、石油掘削用途、塗料、医薬および化粧品用途の需要が堅調に推移し、販売数量、売上高ともに微増となりました。

当部門の売上高は、123億36百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は、23億15百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

[有機合成事業部門]

主力製品の酢酸は、酢酸ビニルならびにテレフタル酸向けの需要が好調で、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

酢酸誘導体および各種溶剤類などの汎用品は、電子材料向け溶剤類の需要が好調で、原燃料価格の高騰に伴う販売価格是正にも取り組みましたが、無水酢酸の輸出の減少などにより、販売数量、売上高とも減少いたしました。

ファインケミカル製品は、国内におきましては電子材料向け製品および香料・ヘルスケア向け製品の需要が堅調に推移し、また、輸出におきましてはポリウレタン用途が好調で、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

医薬中間体は、一部製品の受注の変動により、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

光学異性体分離カラムは、海外における販売が好調で、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は、178億22百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は、8億65百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

[合成樹脂事業部門]

ポリアセタール樹脂、PBT樹脂などのエンジニアリングプラスチックは、国内自動車分野向けならびにデジタル家電向け、中国向けを中心に好調に推移し、販売数量、売上高とも大幅に増加いたしました。

AS・ABS樹脂、エンブラアロイ樹脂を中心とした樹脂コンパウンド事業は、主に高機能エンブラアロイ樹脂が自動車およびデジタル家電向けに好調に推移し、汎用品の中国における販売も好調で、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

シート事業は、二軸延伸シートは、食品包装容器市場の好調と新規顧客開拓の進捗により、販売数量、売上高ともに増加いたしました。押出しシートは、電子材料包装用など高付加価値市場への注力が寄与して、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

成形容器、緩衝材などの製品事業は、環境対応新素材や新製品の開発を含めた着実な市場開拓を進めるとともに、高付加価値製品の販売に注力した結果、販売数量、売上高ともに増加いたしました。

その他の樹脂加工事業は、土木分野の需要低迷、ユーザーの海外移転による国内空洞化など厳しい状況にありますが、一部農業用資材の需要回復により、売上高はほぼ横這いとなりました。

当部門の売上高は、311億46百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は、29億82百万円（前年同期比69.4%増）となりました。

[火工品事業部門]

自動車のエアバッグ用インフレーター（ガス発生装置）は、昨年上市した小型・軽量ハイブリッドインフレーターがサイド、カーテン、ニー等の側突系エアバッグ向けに採用が拡大していること、運転席用の新型デュアル（2段出力）インフレーターの販売が順調に推移していることに加え、米国子会社における販売および欧州向けの輸出が好調であることもあり、販売数量、売上高とも大幅に増加いたしました。なお、当第1四半期より、本年3月に商業生産を開始したダイセル・セイフティ・システムズ（タイランド）社を新規に連結しております。

特機事業は、ミサイル構成部品は増加いたしましたでしたが、発射薬および航空機搭乗員緊急脱出装置が防衛庁の調達数量減少の影響を受け、売上高は微減となりました。

当部門の売上高は、84億20百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益は、15億87百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

[その他事業部門]

水処理用分離膜モジュールなどのメンブレン事業は、医療用分野は横這いとなりましたが、一般産業分野が好調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。

プリントメディアなどのその他事業は、拡販等を進めましたことにより、売上高は増加いたしました。

当部門の売上高は、15億19百万円（前年同期比6.4%増）、営業損失は、5百万円（前年同期比23百万円改善）となりました。

Ⅱ．財政状態

1．資産、負債及び資本の状況

総資産は、現金及び預金の増加などにより、前期末に比し73億80百万円増加し、3,888億64百万円となりました。

負債は、前期末に比し62億71百万円増加し、2,000億48百万円となりました。有利子負債は34億72百万円増加し1,221億14百万円となり、総資産に占める有利子負債の割合は31.4%となりました。

また、株主資本は、利益剰余金の増加などにより、前期末に比し6億10百万円増加し、1,610億88百万円となり、株主資本比率は41.4%となりました。

2．当第1四半期（平成16年4月1日～平成16年6月30日）のキャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、100億1百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、51億65百万円となりました。主な要因は、有形固定資産および無形固定資産の取得による支出であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の増加は、22億4百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加による資金の増加であります。

以上の結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比し70億55百万円増加し、192億92百万円となりました。

第1四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年第1四半期 (平成15年6月30日現在)	当第1四半期 (平成16年6月30日現在)	前 期 (平成16年3月31日現在)	増 減(△) (対平成16年3月31日)
		金額	金額	金額	金額
(資 産 の 部)					
I 流 動 資 産		(143,146)	(148,620)	(141,233)	(7,387)
現金及び預金		10,080	17,329	10,573	6,756
受取手形及び売掛金		72,526	68,848	71,225	△ 2,377
有 価 証 券		2,483	2,040	1,733	307
た な 卸 資 産		47,181	46,940	45,178	1,762
そ の 他		11,015	13,643	12,697	946
貸 倒 引 当 金		△ 141	△ 181	△ 175	△ 6
II 固 定 資 産		(239,031)	(240,244)	(240,251)	(△ 7)
1. 有 形 固 定 資 産		(175,713)	(165,441)	(165,710)	(△ 269)
建物及び構築物		55,025	52,397	53,063	△ 666
機械装置及び運搬具		82,636	72,520	73,609	△ 1,089
土 地		28,024	28,190	28,030	160
建 設 仮 勘 定		6,262	8,623	7,243	1,380
そ の 他		3,764	3,708	3,763	△ 55
2. 無 形 固 定 資 産		6,544	8,219	8,380	△ 161
3. 投 資 そ の 他 の 資 産		(56,774)	(66,584)	(66,160)	(424)
投 資 有 価 証 券		45,966	55,523	56,248	△ 725
そ の 他		11,375	11,588	10,441	1,147
貸 倒 引 当 金		△ 568	△ 527	△ 529	2
資 産 合 計		382,177	388,864	381,484	7,380

(注) 増減は当第1四半期末と前期末との比較で表示しております。

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年第1四半期 (平成15年6月30日現在)	当第1四半期 (平成16年6月30日現在)	前 期 (平成16年3月31日現在)	増 減(△) (対平成16年3月31日)
		金額	金額	金額	金額
	(負債の部)				
I 流動負債		(108,466)	(111,669)	(105,093)	(6,576)
支払手形及び買掛金		42,037	44,081	41,665	2,416
一年内に償還する社債		-	10,000	10,000	-
短期借入金		28,739	26,377	23,150	3,227
一年内に返済する長期借入金		18,769	9,495	9,755	△ 260
未払法人税等		1,883	2,456	1,456	1,000
その他		17,035	19,259	19,066	193
II 固定負債		(92,714)	(88,378)	(88,684)	(△ 306)
社債		50,000	40,000	40,000	-
長期借入金		33,075	36,242	35,737	505
退職給付引当金		5,363	5,570	6,203	△ 633
その他		4,274	6,565	6,743	△ 178
負債合計		201,180	200,048	193,777	6,271
	(少数株主持分)				
少数株主持分		28,253	27,726	27,228	498
	(資本の部)				
I 資本金		36,275	36,275	36,275	-
II 資本剰余金		31,376	31,377	31,377	-
III 利益剰余金		76,498	80,205	79,202	1,003
IV その他有価証券評価差額金		11,499	17,292	17,418	△ 126
V 為替換算調整勘定		△ 1,973	△ 3,076	△ 2,839	△ 237
VI 自己株式		△ 933	△ 985	△ 956	△ 29
資本合計		152,743	161,088	160,478	610
負債、少数株主持分及び資本合計		382,177	388,864	381,484	7,380

(注) 増減は当第1四半期末と前期末との比較で表示しております。

第1四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)		当第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)		前 期 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)		増 減(△) (対前年第1四半期)	
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率
			%		%		%		%
I 売 上 高		66,780	100.0	71,245	100.0	281,739	100.0	4,465	6.7
II 売 上 原 価		49,570	74.2	52,590	73.8	207,807	73.8	3,020	6.1
売 上 総 利 益		17,210	25.8	18,655	26.2	73,931	26.2	1,445	8.4
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		13,066	19.6	12,809	18.0	52,724	18.7	△ 257	△ 2.0
営 業 利 益		4,144	6.2	5,845	8.2	21,206	7.5	1,701	41.0
IV 営 業 外 収 益		670	1.0	838	1.2	1,918	0.7	168	25.1
受 取 利 息		59		40		189		△ 19	
受 取 配 当 金		205		252		382		47	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益		78		24		280		△ 54	
為 替 差 益		74		-		-		△ 74	
そ の 他		251		521		1,066		270	
V 営 業 外 費 用		1,538	2.3	1,463	2.1	7,863	2.8	△ 75	△ 4.9
支 払 利 息		674		542		2,550		△ 132	
為 替 差 損		-		6		1,878		6	
パ ー ト ナ ー シ ッ プ 投 資 損 失		383		-		918		△ 383	
そ の 他		480		914		2,514		434	
経 常 利 益		3,275	4.9	5,220	7.3	15,262	5.4	1,945	59.4
VI 特 別 利 益		146	0.2	36	0.1	1,445	0.5	△ 110	△ 75.3
固 定 資 産 処 分 益		146		-		879		△ 146	
投 資 有 価 証 券 売 却 益		-		-		566		-	
補 助 金 収 入		-		36		-		36	
VII 特 別 損 失		120	0.2	307	0.4	8,651	3.0	187	155.8
固 定 資 産 除 却 損		120		271		2,504		151	
固 定 資 産 圧 縮 損		-		36		-		36	
投 資 有 価 証 券 評 価 損		-		-		32		-	
関 係 会 社 整 理 損		-		-		3,128		-	
訴 訟 関 連 損 失		-		-		2,547		-	
特 別 退 職 費 用		-		-		439		-	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益		3,302	4.9	4,949	7.0	8,055	2.9	1,647	49.9
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,492	2.1	1,818	2.6	2,704	1.0	326	21.8
法 人 税 等 調 整 額		△ 33	△ 0.0	△ 30	△ 0.0	△ 1,628	△ 0.6	3	
少 数 株 主 利 益		591	0.9	864	1.2	1,813	0.7	273	46.2
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,250	1.9	2,296	3.2	5,166	1.8	1,046	83.7

第1四半期キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	当第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	前 期 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
		金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		3,302	4,949	8,055
減価償却費		5,895	5,404	24,514
受取利息及び受取配当金	△	265	△ 293	△ 571
支払利息		674	542	2,550
持分法による投資利益	△	78	△ 24	△ 280
固定資産除売却損益	△	26	271	1,625
投資有価証券売却損益		-	-	△ 566
投資有価証券評価損		-	-	32
関係会社整理損		-	-	3,128
訴訟関連損失		-	-	2,547
売上債権の増減額(増加：△)		1,470	2,204	1,867
たな卸資産の増減額(増加：△)	△	2,562	△ 1,846	△ 1,245
仕入債務の増減額(減少：△)		1,260	2,518	1,400
役員賞与の支払額	△	37	△ 24	△ 37
その他の	△	957	△ 2,621	3,678
小 計		8,675	11,079	46,699
利息及び配当金の受取額		344	286	733
利息の支払額	△	505	△ 337	△ 2,551
関係会社整理損の支出		-	-	△ 1,858
訴訟関連損失の支出		-	△ 61	△ 2,501
法人税等の支払額	△	4,940	△ 966	△ 8,305
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,574	10,001	32,216
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	△	4,329	△ 3,493	△ 17,056
有形固定資産の売却による収入		165	△ 143	664
無形固定資産の取得による支出	△	78	△ 152	△ 3,934
投資有価証券の取得による支出	△	118	△ 452	△ 939
投資有価証券の売却等による収入		1,247	126	2,282
貸付けによる支出	△	248	△ 386	△ 537
貸付金の回収による収入		559	122	1,156
その他の		336	△ 784	△ 576
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	2,464	△ 5,165	△ 18,941
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(減少：△)		311	3,278	△ 4,200
長期借入による収入		594	1,603	12,705
長期借入金の返済による支出	△	3,121	△ 1,523	△ 20,296
少数株主からの払込による収入		747	269	747
自己株式の取得による支出	△	3	△ 13	△ 30
自己株式の売却による収入		-	0	4
配当金の支払額	△	1,085	△ 1,084	△ 2,170
少数株主への配当金の支払額	△	259	△ 324	△ 717
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	2,816	2,204	△ 13,957
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		12	△ 154	△ 1,075
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△	1,693	6,886	△ 1,757
VI 現金及び現金同等物の期首残高		13,524	12,237	13,524
VII 新規連結会社増加による現金及び現金同等物の増加額		548	168	548
VIII 連結会社減少による現金及び現金同等物の減少額	△	49	-	△ 78
IX 現金及び現金同等物の期末残高		12,329	19,292	12,237

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前年第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)

(単位：百万円)

	セルロース 事業	有機合成 事業	合成樹脂 事業	火工品 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	12,064	17,429	28,727	7,131	1,428	66,780	—	66,780
(2) セグメント間 の内部売上高	530	2,650	10	—	2,087	5,277	(5,277)	—
計	12,594	20,079	28,737	7,131	3,515	72,058	(5,277)	66,780
営 業 費 用	10,073	19,328	26,977	5,865	3,544	65,789	(3,153)	62,636
営 業 利 益	2,520	751	1,760	1,265	△ 28	6,269	(2,124)	4,144

当第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)

(単位：百万円)

	セルロース 事業	有機合成 事業	合成樹脂 事業	火工品 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	12,336	17,822	31,146	8,420	1,519	71,245	—	71,245
(2) セグメント間 の内部売上高	390	2,588	9	—	2,382	5,371	(5,371)	—
計	12,726	20,411	31,156	8,420	3,902	76,616	(5,371)	71,245
営 業 費 用	10,410	19,545	28,174	6,832	3,907	68,870	(3,470)	65,400
営 業 利 益	2,315	865	2,982	1,587	△ 5	7,745	(1,900)	5,845

前 期 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

(単位：百万円)

	セルロース 事業	有機合成 事業	合成樹脂 事業	火工品 事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	48,179	74,915	119,298	32,541	6,804	281,739	—	281,739
(2) セグメント間 の内部売上高	1,785	9,815	46	—	9,292	20,940	(20,940)	—
計	49,964	84,731	119,345	32,541	16,096	302,679	(20,940)	281,739
営 業 費 用	39,138	79,930	111,796	26,572	15,831	273,270	(12,737)	260,532
営 業 利 益	10,826	4,801	7,549	5,968	264	29,409	(8,202)	21,206

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分に属する主要な製品の名称等

セルロース事業	酢酸セルロース、たばこフィルター用トウ、CMC他
有機合成事業	酢酸及び酢酸誘導体、カプロラクトン誘導体、エポキシ化合物、各種医薬中間体、光学異性体分離カラム他
合成樹脂事業	ポリアセタール樹脂、PBT樹脂、AS・ABS樹脂、エンプラアロイ樹脂、各種合成樹脂成形加工品他
火工品事業	自動車エアバッグ用インフレーター、航空機搭乗員緊急脱出装置、発射薬他
その他事業	水処理用分離膜モジュール、運輸倉庫業他

3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は以下のとおりであります。(単位：百万円)

	前年第1四半期	当第1四半期	前 期	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	2,124	1,900	8,202	提出会社の基礎研究及び管理部門等に係る費用

(2)所在地別セグメント情報

前年第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)

(単位：百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	53,960	10,304	2,515	66,780	—	66,780
(2) セグメント間の内部売上高	6,993	1,356	51	8,402	(8,402)	—
計	60,954	11,660	2,567	75,183	(8,402)	66,780
営 業 費 用	55,965	10,548	2,400	68,914	(6,277)	62,636
営 業 利 益	4,989	1,112	166	6,269	(2,124)	4,144

当第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)

(単位：百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	57,114	11,114	3,017	71,245	—	71,245
(2) セグメント間の内部売上高	8,346	1,382	85	9,814	(9,814)	—
計	65,460	12,497	3,103	81,060	(9,814)	71,245
営 業 費 用	59,124	11,376	2,813	73,314	(7,914)	65,400
営 業 利 益	6,335	1,120	289	7,745	(1,900)	5,845

前 期 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

(単位：百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は 全 社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	228,551	43,446	9,742	281,739	—	281,739
(2) セグメント間の内部売上高	33,314	4,955	245	38,514	(38,514)	—
計	261,865	48,402	9,987	320,254	(38,514)	281,739
営 業 費 用	237,420	44,038	9,385	290,844	(30,312)	260,532
営 業 利 益	24,445	4,363	601	29,409	(8,202)	21,206

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) アジア 香港、シンガポール、中国、台湾、タイ、マレーシア
 (2) その他 北米、ヨーロッパ

(3)海 外 売 上 高

前年第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)

(単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海 外 売 上 高	14,222	4,841	19,063
II. 連 結 売 上 高			66,780
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	21.3	7.2	28.5

当第1四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)

(単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海 外 売 上 高	16,110	5,471	21,582
II. 連 結 売 上 高			71,245
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	22.6	7.7	30.3

前 期 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

(単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海 外 売 上 高	64,225	18,505	82,731
II. 連 結 売 上 高			281,739
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	22.8	6.6	29.4

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) アジア 中国、香港、シンガポール、台湾、タイ、韓国、マレーシア
 (2) その他 ヨーロッパ、北米、アフリカ、オセアニア、中近東、中南米
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。